

大地震想定避難訓練及び園児引き渡し訓練



10月20日（金）に、南海トラフ型の大地震を想定した避難訓練及び引き渡し訓練を行いました。非常ベルが鳴った後、「大きな地震が発生しました。先生の話をよく聞いて安全な場所に避難しましょう。」という放送をしっかりと聞き、一斉に椅子の下やロッカーの中などに隠れて身を守ることができました。その後、担任教師の指示に従って速やかに園庭に避難しました。園庭では、園長先生や担当教師からお話があり、東日本大震災のことや「お・は・し・も・ち」のお約束を確認しました。

また、グラウンドへ二次避難を行い、園庭に戻ってテントの中で非常食のわかめおにぎりを食べました。実際に地震が起きたら、非常食しか食べられないかもしれないということを伝えると、とても味わって食べる姿がありました。



だんご虫のポーズでしっかり頭や体を守ることができました！



避難の約束「おはしもち」

- ・おさない
- ・はしらない
- ・しゃべらない
- ・もどらない
- ・ちがつかない





～非常食のわかめご飯～
アルファ化米に水を入れて1時間で戻し、ラップに包んで握りました。

智泉幼児保育専門学校の学生さんがお手伝いしてくれたので、スムーズに訓練を行うことができました！！



大切に味わって食べたよ！



今年も、一斉メールを配信し、保護者への引き渡し訓練も行いました。訓練を行う大切さを改めて感じ、日頃から地震や災害への対策をしっかりと行っていくという意識を持つことができました。今後も地震や災害をしっかりと意識し訓練に取り組んでいきたいと思っています。